

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

今までにない発想と、限らない技術の追求をもって、人々が躍動する世界を創造し続ける。

2 中長期の経営戦略

1. ディスプレイ事業

茂原工場の生産停止による固定費削減と高付加価値製品提供により収益性向上。ファウンドリーパートナー協業でアセットライト化を推進。

3. 先端半導体パッケージング

ディスプレイ事業で培った高密度配線技術や薄膜・ガラス加工技術を活用。パートナー企業との連携で高性能パッケージ開発を推進。

2. センサー事業

医療・産業・ヘルスケア等で使用されるX線センサー、ZINNSIA、指紋センサーなど多岐にわたる技術を活用し経営資源投入を強化。

4. MULTI-FAB工場構築

石川工場に国内生産を集約。高付加価値ディスプレイ、センサー、先端半導体パッケージの多様な製品同時生産が可能な体制を構築。

3 対処すべき課題

① 財務状況と事業継続

- ・ 長期赤字と純資産減少により継続企業の前提に重要な疑義が存在
- ・ 茂原工場生産終了による固定費削減と生産性向上に取り組み
- ・ 資産売却による借入金返済と運転資金確保を実施

② 上場維持基準への適合

- ・ 流通株式比率が35%基準未充足。いちごトラストが78.2%保有
- ・ 2028年3月末まで特例適用。持株比率低下に向けて協議継続
- ・ 2026年3月期末までに債務超過となる可能性があり対応が急務

③ サステナビリティ対応

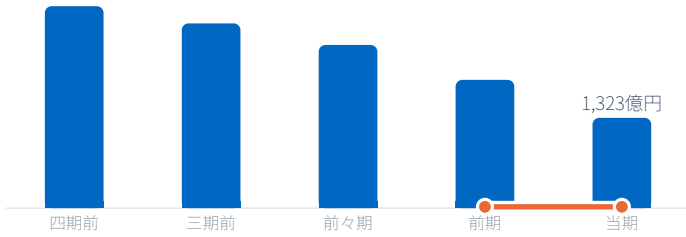
- ・ 気候変動と人権問題への顧客要望が増加
- ・ 科学的根拠に基づく目標(SBT)認定取得を目指す
- ・ ISO14001取得、TCFD分析、紛争鉱物調査を実施中

面接で使えるポイント

- ・ BEYOND DISPLAY戦略で2024年11月に黒字転換に向けた新事業参入を決定。
- ・ ディスプレイで培った技術を医療用X線センサーや指紋認証など多分野に応用。世界初・世界一の独自技術が競争基盤
- ・ 茂原工場閉鎖と石川工場へのMULTI-FAB化で、固定費削減と多品種同時生産による柔軟性を両立させる改革を実行

証券コード 6740

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,323億円営業利益率
▲14.1%財務健康度
2点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 50.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
698万円

電気機器内 117位/225社

平均年齢
50.9歳

電気機器内 6位/225社

平均勤続
23.2年

電気機器内 8位/225社

女性管理職
2.1%

電気機器内 159位/182社

男性育休
93.0%

電気機器内 55位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: いちごアセットマネジメント・インターナショナル・ピーティーイ

